

研修報告

議会広報委員会

# 宮城県丸森町議会を研修

去る5月21日（火）、城里町議会広報委員会は、読者にわかりやすい言葉で親しみのある広報紙づくりと、よりよい発行・編集方法を調査するため、第27回町村議会広報全国コンクールにおいて「奨励賞」を受賞した宮城県丸森町議会において視察研修をまいりました。

## 発行状況

- ◇ 名 称 丸森町議会だより
- ◇ 創 刊 昭和31年4月  
(現在223号)
- ◇ 発行回数 定例会ごとに年4回  
(必要により臨時号を  
発行)
- ◇ 発行日数 定例会終了後60日以内
- ◇ 発行部数 5,450部
- ◇ 配布対象 町内全戸、関係する機  
関及び団体

## 編集要領

- ・ 定例会初日に第1回委員会を開催し、編集方針や日程、委員の役割分担を決定する。
- ・ 本会議の一般質問終了後、録音テープを発言議員に渡し、発言議員は要約した原稿と、内容に合致した写真を7日以内に提出する。



研修の様子

## 編集体制

- ◇ 委員数 6名
- ◇ 任期 4年
- ◇ 開催回数 1回の発行につき  
3回程度（うち1  
回は定例会初日）



丸森町の議会広報紙

- ・ 委員会には印刷業者にも同席してもらい、直接編集指示を与えたり、第三者の視点からレイアウト等のアドバイスをもらっている。
- ・ 活字サイズは11ポイントを基本とし、5段組にして読みやすくしている。
- ・ 一般質問は一人一項700字以内にして、すべての質問を載せるようにしている。
- ・ 紙面のレイアウトや表現力などを向上させるため、全国町村議会議長会主催の研修会や県主催の研修会へ毎年委員全員で参加して、委員の認識を共通化し、一人一人が自己研鑽に励んでいる。

## 丸森町の概要

丸森町は、宮城県の南端に位置し、南西は福島県と隣接しています。町の北部を阿武隈川が貫流し、その流域と支流河川の流域一帯が平坦地を形成しているものの、南東部は500m内外、北西部は300m前後の阿武隈山脈の支脈で囲まれた盆地状の町です。  
町の総面積は273.34km<sup>2</sup>で、宮城県の約3.8%を占めています。

- 【人口】 15,243人
- 【世帯】 5,065世帯
- 【面積】 273.34km<sup>2</sup>
- 【議員数】 16人
- 【常任委員会】  
総務財政常任委員会  
文教厚生常任委員会  
産業建設常任委員会
- 【特別委員会】  
議会広報特別委員会

今回、丸森町の議会広報特別委員会を調査研修し、町民に親しまれるよう、議会活動を分かりやすく伝えるために、努力を重ねている姿に触れ、今後の広報紙づくりに大いに参考となる研修となりました。  
今後は今回の研修で学んだことを十分に活用し、読みやすく分かりやすい広報紙づくりに取り組んでまいります。